

別記様式第 1

防災管理点検結果報告書					
安房郡市広域市町村圏事務組合 消防長 殿					年 月 日
管理権原者					
住 所 _____					
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)					
氏 名 _____					
電話番号 _____					
下記のとおり防災管理対象物の防災管理点検を実施したので、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。 記					
防 災 管 理 対 象 物	所 在 地				
	名 称				
	複数権原の場合に 管理権原に属する 部分の名称				
	用 途※1		令別表第1※1	() 項	
	構 造 ・ 規 模	造 地上 階 地下 階			
		床面積	m ²	延べ面積	m ²
点 検 実 施 日		年 月 日			
点 検 者	住 所	電話番号			
	氏 名				
	免 状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
			年 月 日	第 号	年 月 日
受 付 欄※2		経 過 欄※2		備 考※2	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

3 ※2欄は、記入しないこと。

別記様式第2

防 災 管 理 点 検 票

(その1)

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 防災管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。

(その2)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防災管理者選任(解任)	☐ 適		
		☐ 否		
	消 防 計 画 作 成 (変 更)	☐ 適		
		☐ 否		
	自 衛 消 防 組 織 の 設 置	☐ 適		
		☐ 否		
消 防	自 衛 消 防 の 組 織	☐ 適		
		☐ 否		
	避難施設の維持管理及びその案内	☐ 適		
		☐ 否		
	収 容 人 員 の 適 正 化	☐ 適		
		☐ 否		
	防災管理上必要な教育	☐ 適		
		☐ 否		
	避難訓練その他必要な訓練	☐ 適		
		☐ 否		
	関 係 機 関 と の 連 絡	☐ 適		
		☐ 否		
	訓 練 結 果 の 検 証 及 び 消 防 計 画 の 見 直 し	☐ 適		
		☐ 否		
	防災管理に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		
	地 震 発 生 時 の 被 害 想 定 及 び 対 策	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策のための自主検査	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策のための設備及び 資機材の点検並びに整備	☐ 適		
		☐ 否		
	備品の落下、転倒及び 移動の防止措置	☐ 適		
		☐ 否		
	地震発生時の応急措置	☐ 適		
		☐ 否		
	地震対策に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		
	特殊な災害の発生時の 通報連絡及び避難誘導	☐ 適		
		☐ 否		
	特殊な災害の対策 に関し必要な事項	☐ 適		
		☐ 否		

計 画	自衛消防組織	活動要領	☐ 適 ☐ 否			
		要員の教育及び訓練	☐ 適 ☐ 否			
		業務に関し必要な事項	☐ 適 ☐ 否			
		共同自衛消防組織	協議会の設置及び運営	☐ 適 ☐ 否		
			統括管理者の選任	☐ 適 ☐ 否		
			業務を行う範囲	☐ 適 ☐ 否		
	運営に関し必要な事項			☐ 適 ☐ 否		
		防災管理業務の一部委託		☐ 適 ☐ 否		
	権原の範囲		☐ 適 ☐ 否			
	地震防災対策強化地域に所在する防災管理対象物	自衛消防の組織	☐ 適 ☐ 否			
			情報等の伝達	☐ 適 ☐ 否		
		避難誘導	☐ 適 ☐ 否			
			施設及び設備の 点検及び整備	☐ 適 ☐ 否		
		応急対策	☐ 適 ☐ 否			
			防災訓練	☐ 適 ☐ 否		
		教育及び広報		☐ 適 ☐ 否		
	防災管理者		避難訓練の実施回数	☐ 適 ☐ 否		
		避難訓練を実施する場合の 消防機関への通報		☐ 適 ☐ 否		

(その3)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	統 括 防 災 管 理 者 選 任 (解 任)	☐ 適		
		☐ 否		
	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 作 成 (変 更)	☐ 適		
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避 難 上 必 要 な 施 設 及 び 防 火 戸 の 管 理		☐ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。